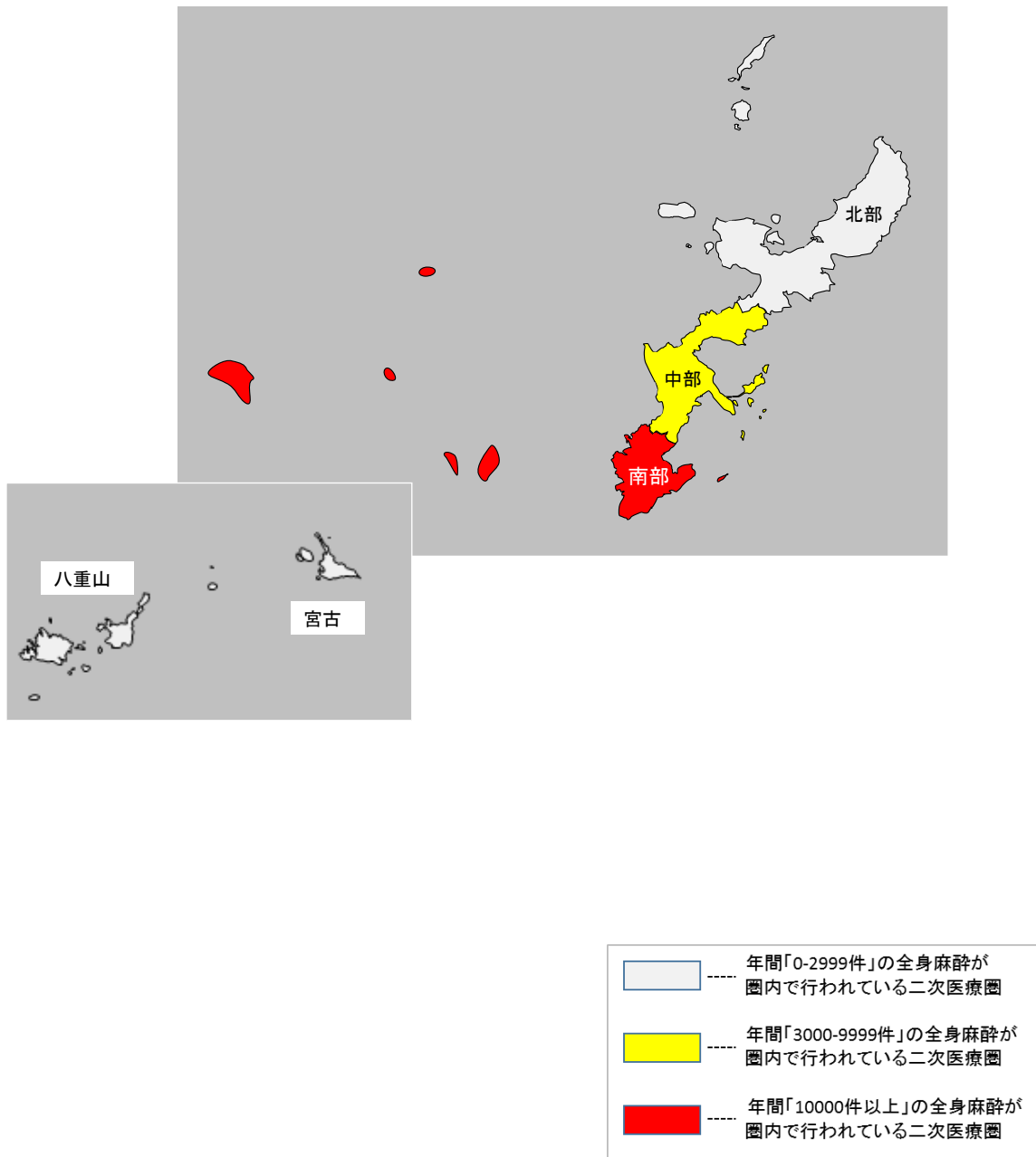


47. 沖縄県



目次

沖縄県	47 -	3
資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料	47 -	7
1. 北部医療圏	47 -	19
2. 中部医療圏	47 -	23
3. 南部医療圏	47 -	27
4. 宮古医療圏	47 -	31
5. 八重山医療圏	47 -	35

47. 沖縄県

(沖縄県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 沖縄県は、総人口約1,467千人(2020年)、面積2,282km²、人口密度は643人/km²である。

*人口の将来予測： 沖縄県の総人口は2030年に1,470千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年に1,428千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の158千人が、2030年にかけて216千人へと増加し(2020年比+37%)、2045年には255千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 沖縄県の一人当たり医療費(国保)は332千円(偏差値41)、介護給付費は293千円(偏差値59)であり、医療費は低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数51、診療所医師数42)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値58と多く、回復期病床数は偏差値56と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は39で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 沖縄県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、13,870人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が9,193床(偏差値52)、高齢者住宅等が4,677床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、14,667人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設50、介護医療院47、有料老人ホーム42、軽費ホーム51、グループホーム42、サ高住50である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値55とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値54とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、1,997人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

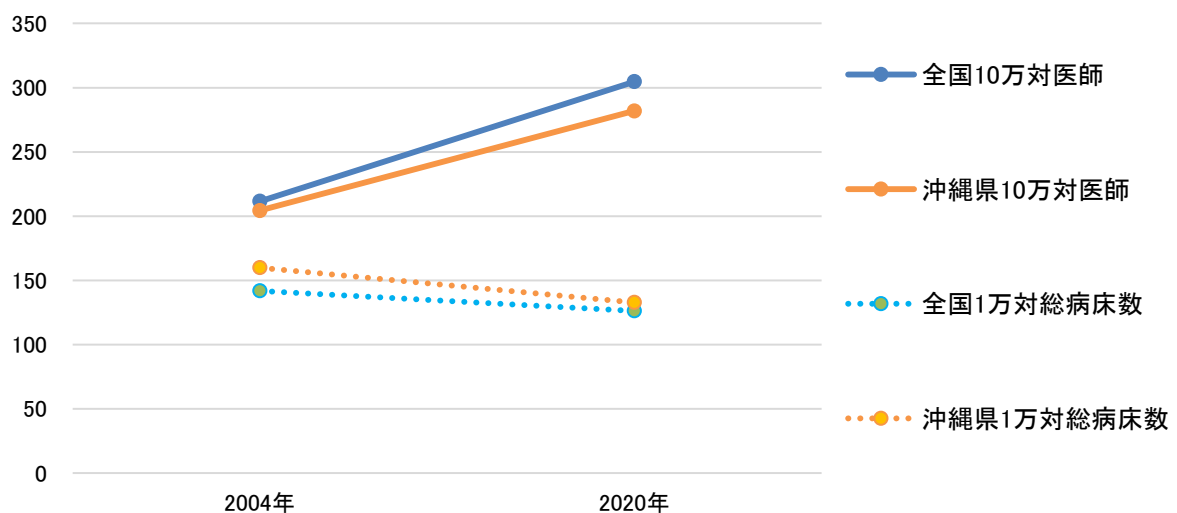
2004年の病院数は95(人口10万人当たり7病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に90(人口10万人当たり6.1病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は745(人口10万人当たり55診療所(全国平均76)偏差値39)であったが、2020年に890(人口10万人当たり61診療所(全国平均81)偏差値39)と、145診療所が増加した。

2004年の総病床数は21,768床(人口1万人当たり160(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に19,490床(人口1万人当たり133(全国平均126)偏差値51)と、2,278床の減少、率にして10%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

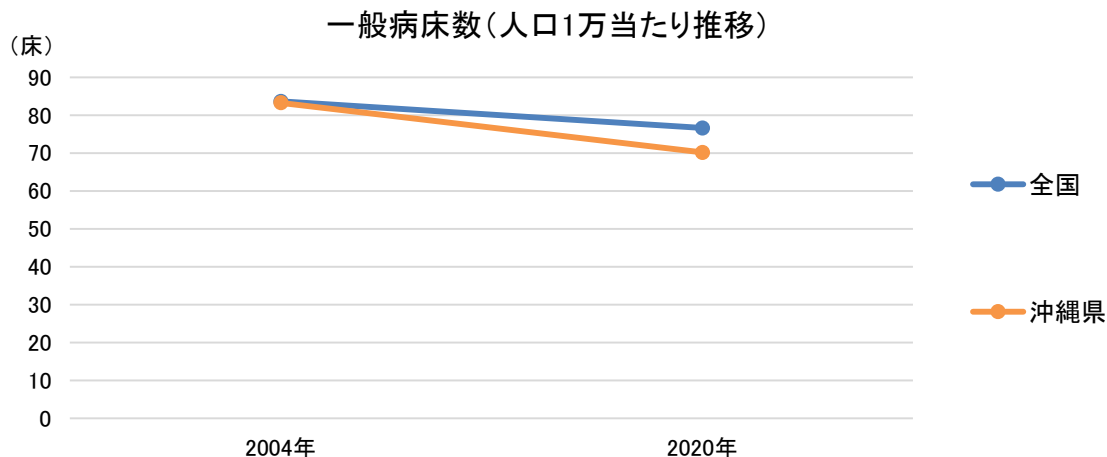
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,784人(人口10万人当たり204人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に4,138人(人口10万人当たり282人(全国平均305人)偏差値48)と、1,354人の増加、率にして49%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



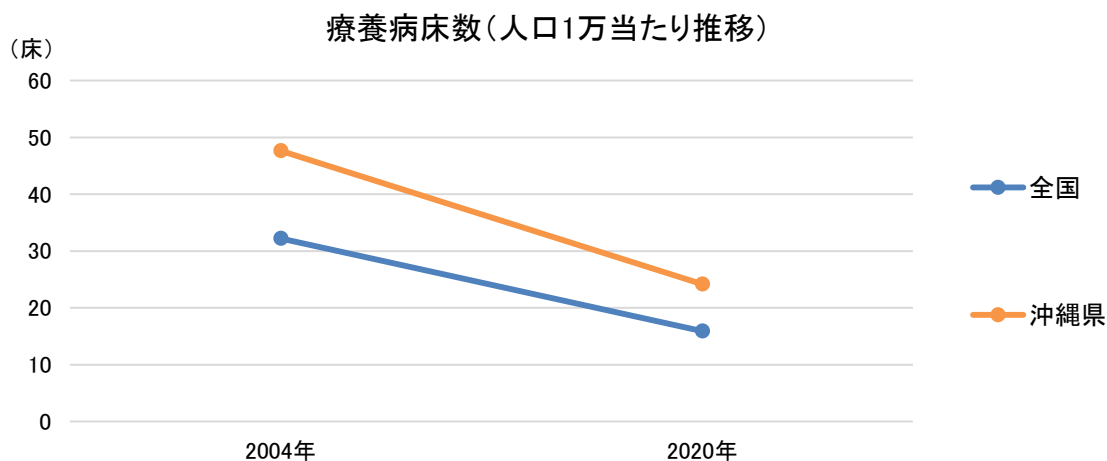
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は11,344床(人口1万人当たり83(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に10,304床(人口1万人当たり70(全国平均77)偏差値48)と、1,040床の減少、率にして9%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は4,645床(75歳以上1,000人当たり48(全国平均32)偏差値59)であったが、2020年に3,826床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値59)と、819床の減少、率にして18%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 - 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 47-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
沖縄県	1,467	25位	2,282	44位	642.9		23%
北部	101	7%	705	31%	142.8	過疎地域型	27%
中部	519	35%	368	16%	1,409.9	地方都市型	22%
南部	741	51%	390	17%	1,897.7	地方都市型	22%
宮古	54	4%	226	10%	238.6	過疎地域型	27%
八重山	53	4%	592	26%	89.9	過疎地域型	22%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 47-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
沖縄県	1,467	1,470	1,428	158	216	255	0%	-3%	37%	18%
北部	101	99	92	13	18	20	-2%	-7%	38%	11%
中部	519	527	523	54	73	90	2%	-1%	35%	23%
南部	741	744	721	79	108	126	0%	-3%	37%	17%
宮古	54	48	42	7	9	10	-11%	-13%	29%	11%
八重山	53	53	51	5	7	9	0%	-4%	40%	29%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資_図表 47-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)	
沖縄県	332	41	1.079	153	52	1.269	160	28	0.974	293	59	
北部	376	51	1.119	189	63	1.428	169	33	0.939	287	57	
中部	307	36	1.006	138	47	1.154	151	23	0.925	291	59	
南部	355	46	1.108	166	56	1.324	169	33	0.987	292	59	
宮古	286	31	0.853	128	44	0.965	141	17	0.784	351	77	
八重山	279	30	0.903	122	43	1.009	141	17	0.854	291	59	
出典	<一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで) ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。											

47.沖縄県(2022年版)

資_図表 47-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
沖縄県	1,032	58	1.103	617	64	1.289	390	40	0.928
北部	1,086	62	1.134	661	68	1.311	401	43	0.958
中部	1,012	56	1.081	612	63	1.279	375	36	0.887
南部	1,062	60	1.143	633	65	1.337	403	44	0.959
宮古	795	38	0.839	433	46	0.874	343	28	0.822
八重山	993	54	1.053	576	60	1.176	395	42	0.946

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 47-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
沖縄県	90	1.1%	6.1	49	890	0.9%	61	39
北部	9	10%	8.9	56	62	7%	62	40
中部	29	32%	5.6	48	236	27%	45	32
南部	45	50%	6.1	49	515	58%	70	44
宮古	4	4%	7.4	52	38	4%	70	44
八重山	3	3%	5.6	48	39	4%	73	46

出典 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 47-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
沖縄県	890	0.9%	61	39	821	0.9%	56	39	69	1.1%	4.7	49
北部	62	7%	62	40	59	7%	59	41	3	4%	3.0	46
中部	236	27%	45	32	219	27%	42	32	17	25%	3.3	47
南部	515	58%	70	44	475	58%	64	44	40	58%	5.4	51
宮古	38	4%	70	44	32	4%	59	41	6	9%	11.1	61
八重山	39	4%	73	46	36	4%	68	45	3	4%	5.6	51

出典 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 47-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
沖縄県	18,602	1.2%	1,268	51	888	1.0%	61	49	19,490	1.2%	1,328	51
北部	1,835	10%	1,821	63	34	4%	34	46	1,869	10%	1,855	61
中部	5,985	32%	1,154	49	200	23%	39	47	6,185	32%	1,192	49
南部	9,563	51%	1,291	52	560	63%	76	51	10,123	52%	1,367	52
宮古	758	4%	1,404	54	70	8%	130	57	828	4%	1,534	55
八重山	461	2%	866	43	24	3%	45	47	485	2%	911	43
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 47-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
沖縄県	9,493	1.1%	647	48	3,749	1.3%	255	51	5,289	1.6%	360	55
北部	1,060	11%	1,052	65	436	12%	433	61	337	6%	334	53
中部	2,746	29%	529	42	1,346	36%	259	52	1,859	35%	358	55
南部	4,874	51%	658	48	1,663	44%	225	50	3,006	57%	406	57
宮古	487	5%	902	59	216	6%	400	59	49	1%	91	43
八重山	326	3%	612	46	88	2%	165	47	38	1%	71	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 47-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数				地域包括ケア病床数			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
沖縄県	1,480	1.7%	101	56	631	0.8%	43	48
北部	156	11%	155	66	50	8%	50	49
中部	584	39%	113	58	309	49%	60	50
南部	696	47%	94	55	253	40%	34	47
宮古	0	0%	0	37	10	2%	19	45
八重山	44	3%	83	52	9	1%	17	45
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 47-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
沖縄県	4,912	4,137	0	13,749	5,395	3,773	43.4%	49	0.0%	48
北部	746	744	0	1,149	316	496	70.2%	60	0.0%	48
中部	1,275	915	0	4,710	1,831	1,346	33.3%	46	0.0%	48
南部	2,146	1,835	0	7,403	3,065	1,627	37.4%	47	0.0%	48
宮古	443	388	0	315	99	216	79.7%	63	0.0%	48
八重山	302	255	0	172	84	88	75.2%	62	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県/市区町村/日本赤十字社/済生会/独立行政法人地域医療機能推進機構/地方独立行政法人/独立行政法人国立病院機構/国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資_図表 47-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
沖縄県	29,084	1.3%	1,982	52	14,880	1.8%	1,014	63
北部	1,697	6%	1,684	48	876	6%	869	58
中部	7,807	27%	1,505	46	6,432	43%	1,240	71
南部	18,577	64%	2,508	58	6,480	44%	875	58
宮古	470	2%	871	38	600	4%	1,111	66
八重山	533	2%	1,001	40	492	3%	924	60
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月~令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 47-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
沖縄県	4,138	1.1%	282	48	2,918	1.2%	199	51	1,220	0.9%	83	42
北部	270	7%	268	46	198	7%	196	50	72	6%	72	38
中部	1,175	28%	227	42	833	29%	161	46	342	28%	66	37
南部	2,443	59%	330	53	1,725	59%	233	55	717	59%	97	46
宮古	136	3%	252	45	90	3%	166	47	47	4%	86	43
八重山	114	3%	214	41	72	2%	135	42	42	3%	78	40
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 47-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
沖縄県	344	1.0%	23.4	48	172	1.2%	11.7	51	163	1.4%	11.1	54
北部	14	4%	13.9	40	11	6%	10.9	49	8	5%	7.9	47
中部	95	28%	18.3	44	44	26%	8.5	44	45	28%	8.7	49
南部	215	63%	29.0	52	111	65%	15.0	58	100	61%	13.5	60
宮古	12	3%	22.2	47	1	1%	1.9	31	5	3%	9.3	50
八重山	8	2%	15.0	41	5	3%	9.4	46	5	3%	9.4	50
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 47-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
沖縄県	50	0.8%	3.4	44	86	0.9%	5.9	44	70	0.9%	4.8	45
北部	4	8%	4.0	47	4	5%	4.0	38	1	1%	1.0	31
中部	8	16%	1.5	36	21	24%	4.0	38	14	20%	2.7	38
南部	36	72%	4.9	51	56	65%	7.6	49	51	73%	6.9	53
宮古	2	4%	3.7	46	4	5%	7.4	49	1	1%	1.9	34
八重山	0	0%	0	30	1	1%	1.9	31	3	4%	5.6	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 47-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
沖縄県	155	1.6%	10.6	58	234	1.0%	15.9	48	185	1.1%	12.6	47
北部	8	5%	7.9	50	14	6%	13.9	45	7	4%	6.9	36
中部	51	33%	9.8	55	61	26%	11.8	42	49	26%	9.4	41
南部	91	59%	12.3	62	145	62%	19.6	53	120	65%	16.2	55
宮古	3	2%	5.6	44	5	2%	9.3	38	2	1%	3.7	29
八重山	2	1%	3.8	38	9	4%	16.9	49	7	4%	13.1	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

47.沖縄県(2022年版)

資_図表 47-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
沖縄県	54	0.9%	3.7	44	65	0.9%	4.4	45	70	1.1%	4.8	49
北部	2	4%	2.0	37	3	5%	3.0	39	4	6%	4.0	47
中部	16	30%	3.1	42	10	15%	1.9	35	13	19%	2.5	42
南部	33	61%	4.5	48	47	72%	6.3	53	50	71%	6.7	55
宮古	3	6%	5.6	53	3	5%	5.6	50	1	1%	1.9	40
八重山	0	0%	0	28	2	3%	3.8	42	2	3%	3.8	46
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 47-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
沖縄県	98	1.2%	6.7	51	25	1.4%	1.7	53	101	2.1%	6.9	64
北部	3	3%	3.0	40	2	8%	2.0	55	9	9%	8.9	73
中部	24	24%	4.6	45	8	32%	1.5	51	32	32%	6.2	61
南部	64	65%	8.6	57	14	56%	1.9	54	53	52%	7.2	65
宮古	3	3%	5.6	48	1	4%	1.9	54	3	3%	5.6	58
八重山	4	4%	7.5	53	0	0%	0	36	4	4%	7.5	66
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 47-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテーション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
沖縄県	28	1.2%	1.9	50	43	1.5%	2.9	54
北部	2	7%	2.0	51	1	2%	1.0	42
中部	9	32%	1.7	49	14	33%	2.7	53
南部	17	61%	2.3	53	23	53%	3.1	55
宮古	0	0%	0	37	1	2%	1.9	47
八重山	0	0%	0	37	4	9%	7.5	82
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資_図表 47-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
沖縄県	15,365	1.3%	1,047	54	12,544	1.4%	855	55	2,821	1.1%	192	50
北部	1,116	7%	1,108	56	917	7%	910	58	199	7%	197	50
中部	4,884	32%	941	51	4,026	32%	776	52	858	30%	165	46
南部	8,493	55%	1,147	58	6,945	55%	938	59	1,548	55%	209	52
宮古	486	3%	900	49	376	3%	696	49	110	4%	204	51
八重山	387	3%	726	43	280	2%	527	42	106	4%	200	51
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 47-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
沖縄県	2,489	1.7%	170	58	2,432	0.8%	166	41
北部	215	9%	213	65	124	5%	123	37
中部	888	36%	171	58	662	27%	128	37
南部	1,313	53%	177	59	1,519	62%	205	45
宮古	21	1%	39	37	57	2%	106	35
八重山	52	2%	98	47	70	3%	131	37
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 47-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
沖縄県	100	0.7%	0.6	45	20	1.2%	0.1	55	137	1.0%	0.9	54
北部	6	6%	0.5	41	1	5%	0.1	48	9	7%	0.7	48
中部	24	24%	0.4	41	5	25%	0.1	50	50	36%	0.9	57
南部	59	59%	0.7	48	11	55%	0.1	56	64	47%	0.8	52
宮古	7	7%	1.0	54	1	5%	0.1	56	6	4%	0.8	53
八重山	4	4%	0.7	48	2	10%	0.4	87	8	6%	1.5	79
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

47.沖縄県(2022年版)

資_図表 47-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設定員 (病床)数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
沖縄県	13,870	0.8%	88	44	9,193	0.9%	58	52	4,677	0.6%	30	41
北部	1,233	9%	97	50	997	11%	78	66	236	5%	19	33
中部	4,528	33%	84	42	3,069	33%	57	51	1,459	31%	27	40
南部	6,952	50%	88	44	4,273	46%	54	49	2,679	57%	34	44
宮古	645	5%	90	45	468	5%	65	57	177	4%	25	38
八重山	512	4%	96	49	386	4%	72	62	126	3%	24	37
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 47-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護医療 院 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
沖縄県	3,961	1.1%	25	59	4,809	0.8%	30	48	227	0.9%	1.4	50	196	0.5%	1.2	47
北部	350	9%	27	62	559	12%	44	61	28	12%	2.2	53	60	31%	4.7	57
中部	1,220	31%	23	55	1,751	36%	33	50	98	43%	1.8	52	0	0%	0	44
南部	2,055	52%	26	60	2,029	42%	26	43	53	23%	0.7	47	136	69%	1.7	49
宮古	180	5%	25	59	240	5%	34	51	48	21%	6.7	70	0	0%	0	44
八重山	156	4%	29	65	230	5%	43	60	0	0%	0	45	0	0%	0	44
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 47-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
沖縄県	1,085	0.4%	6.9	42	225	0.9%	1.4	51	1,077	0.5%	6.8	42
北部	48	4%	3.8	39	0	0%	0	44	117	11%	9.2	46
中部	223	21%	4.2	40	80	36%	1.5	51	330	31%	6.2	41
南部	750	69%	9.4	45	100	44%	1.3	50	531	49%	6.7	42
宮古	64	6%	8.9	45	0	0%	0	44	63	6%	8.8	45
八重山	0	0%	0	35	45	20%	8.4	84	36	3%	6.7	42
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 47-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住(全施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
沖縄県	2,290	0.8%	14.5	50	107	0.3%	0.7	44	2,183	0.9%	13.8	51
北部	71	3%	5.6	37	0	0%	0	41	71	3%	5.6	39
中部	826	36%	15.4	51	57	53%	1.1	46	769	35%	14.3	52
南部	1,298	57%	16.4	52	0	0%	0	41	1,298	59%	16.4	55
宮古	50	2%	7.0	39	50	47%	7.0	76	0	0%	0	30
八重山	45	2%	8.4	41	0	0%	0	41	45	2%	8.4	43
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 47-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サービス従事看護師数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
沖縄県	1,612	0.9%	10.2	50	995	0.8%	6.3	49	618	0.9%	3.9	52
北部	130	8%	10.2	50	101	10%	7.9	57	28	5%	2.2	39
中部	513	32%	9.6	47	301	30%	5.6	46	212	34%	4.0	52
南部	826	51%	10.4	51	501	50%	6.3	49	325	53%	4.1	53
宮古	78	5%	10.9	53	53	5%	7.3	54	26	4%	3.6	49
八重山	66	4%	12.4	60	39	4%	7.3	54	27	4%	5.1	60
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 47-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サービス従事介護職員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
沖縄県	16,664	1.1%	105	67	14,667	1.1%	93	67	1,997	0.9%	12.6	51
北部	1,390	8%	109	70	1,154	8%	90	65	236	12%	18.5	62
中部	5,713	34%	106	68	5,036	34%	94	68	677	34%	12.6	51
南部	7,987	48%	101	63	7,233	49%	91	66	753	38%	9.5	44
宮古	928	6%	130	86	681	5%	95	69	247	12%	34.5	93
八重山	647	4%	121	80	563	4%	106	77	84	4%	15.7	57
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

47.沖縄県(2022年版)

資_図表 47-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数				訪問介護 利用者数			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
沖縄県	7,720	0.5%	49	41	3,021	0.4%	19	38	7,232	0.6%	46	43
北部	414	5%	32	37	304	10%	24	41	758	10%	59	49
中部	1,231	16%	23	34	878	29%	16	36	2,583	36%	48	44
南部	5,085	66%	64	46	1,498	50%	19	37	2,801	39%	35	38
宮古	840	11%	117	61	127	4%	18	37	753	10%	105	69
八重山	150	2%	28	35	214	7%	40	53	337	5%	63	51
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資_図表 47-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
沖縄県	95	7.0	50	90	6.1	49	-5	-5%
北部	9	8.8	54	9	8.9	56	0	0%
中部	29	6.2	48	29	5.6	48	0	0%
南部	50	7.3	50	45	6.1	49	-5	-10%
宮古	4	7.3	50	4	7.4	52	0	0%
八重山	3	5.9	47	3	5.6	48	0	0%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 47-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
沖縄県	745	55	39	890	61	39	145	19%
北部	60	59	41	62	62	40	2	3%
中部	194	42	33	236	45	32	42	22%
南部	423	61	43	515	70	44	92	22%
宮古	35	64	44	38	70	44	3	9%
八重山	33	64	44	39	73	46	6	18%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 47-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
沖縄県	2,784	204	49	4,138	282	48	1,354	49%
北部	172	168	45	270	268	46	98	57%
中部	742	160	44	1,175	227	42	433	58%
南部	1,695	246	54	2,443	330	53	748	44%
宮古	91	166	45	136	252	45	45	50%
八重山	84	164	44	114	214	41	30	35%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 47-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
沖縄県	21,768	160	53	19,490	133	51	-2,278	-10%
北部	2,338	228	66	1,869	186	61	-469	-20%
中部	6,393	138	49	6,185	119	49	-208	-3%
南部	11,360	165	54	10,123	137	52	-1,237	-11%
宮古	1,116	203	61	828	153	55	-288	-26%
八重山	561	110	44	485	91	43	-76	-14%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 47-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
沖縄県	11,344	83	50	10,304	70	48	-1,040	-9%
北部	1,407	137	69	1,094	109	62	-313	-22%
中部	2,938	63	43	2,932	57	42	-6	0%
南部	5,820	85	50	5,381	73	48	-439	-8%
宮古	765	139	70	547	101	59	-218	-28%
八重山	414	81	49	350	66	46	-64	-15%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

47.沖縄県(2022年版)

資_図表 47-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差 (18)	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差 (9)	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
沖縄県	4,645	48	59	3,826	24	59	-819	-18%
北部	496	45	57	436	34	70	-60	-12%
中部	1,468	49	60	1,360	25	60	-108	-7%
南部	2,352	52	61	1,716	22	56	-636	-27%
宮古	241	37	53	226	32	67	-15	-6%
八重山	88	20	43	88	16	51	0	0%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

47-1. ^{ほくぶ}北部医療圏

構成市区町村	名護市	国頭村	大宜味村	東村
	今帰仁村	本部町	伊江村	伊平屋村
	伊是名村			

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 北部(名護市)は、総人口約101千人(2020年)、面積705km²、人口密度は143人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 北部の総人口は2030年に99千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に92千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて18千人へと増加し(2020年比+38%)、2045年には20千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 北部の一人当たり医療費(国保)は376千円(偏差値51)、介護給付費は287千円(偏差値57)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数50、診療所医師数38)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は65で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。北部には、年間全身麻酔件数が500例以上の沖縄県立北部病院(標準群)、北部地区医師会病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は61と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値65と多く、回復期病床数は偏差値66と非常に多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,233人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が997床(偏差値66)、高齢者住宅等が236床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,154人(75歳以上1,000人当たりの偏差値65)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム61、介護療養型医療施設53、介護医療院57、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住37である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値48と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、236人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(北部医療圏) 2. 推移

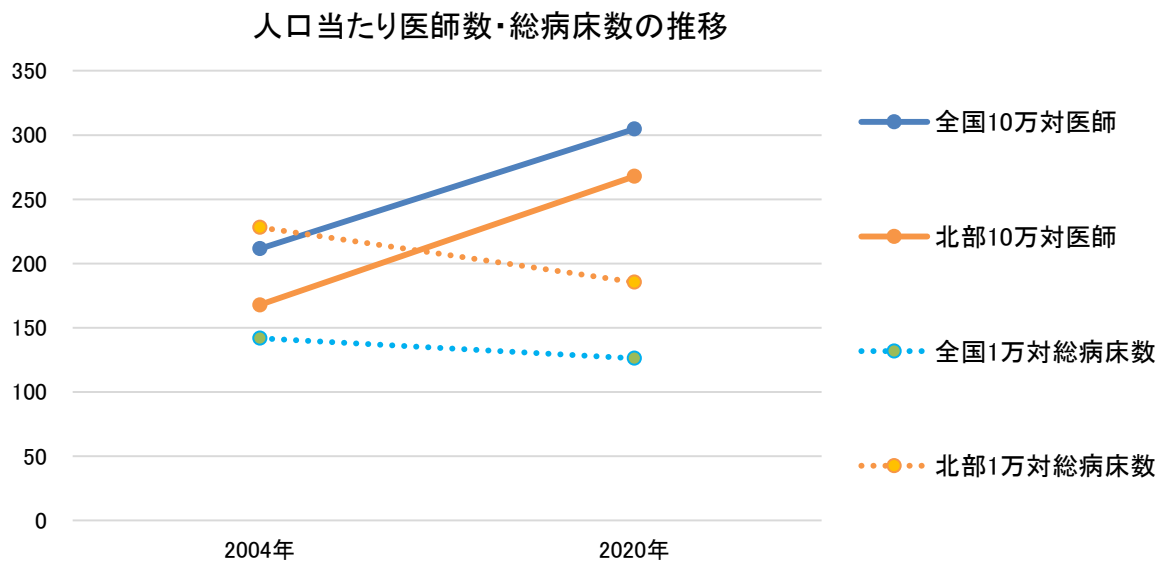
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は9(人口10万人当たり8.8病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に9(人口10万人当たり8.9病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は60(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2020年に62(人口10万人当たり62診療所(全国平均81)偏差値40)と、2診療所が増加した。

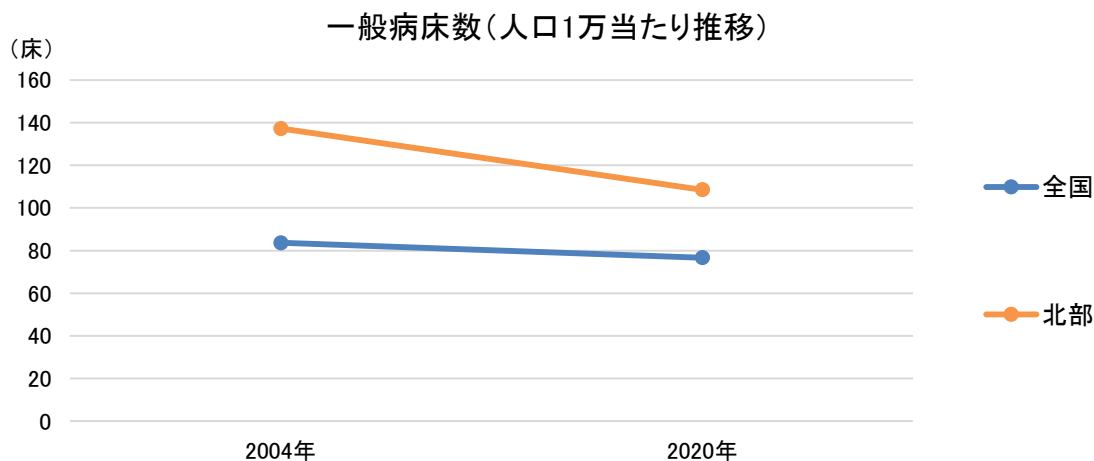
2004年の総病床数は2,338床(人口1万人当たり228(全国平均142)偏差値66)であったが、2020年に1,869床(人口1万人当たり186(全国平均126)偏差値61)と、469床の減少、率にして20%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は172人(人口10万人当たり168人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に270人(人口10万人当たり268人(全国平均305人)偏差値46)と、98人の増加、率にして57%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



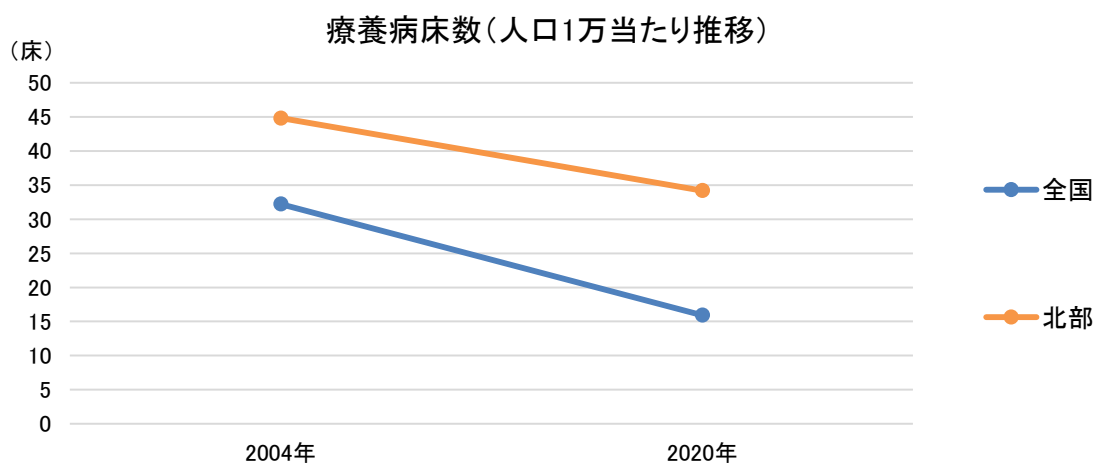
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,407床(人口1万人当たり137(全国平均84)偏差値69)であったが、2020年に1,094床(人口1万人当たり109(全国平均77)偏差値62)と、313床の減少、率にして22%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は496床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に436床(75歳以上1,000人当たり34(全国平均16)偏差値70)と、60床の減少、率にして12%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



47-2. ちゅうぶ中部医療圏

構成市区町村	宜野湾市	沖縄市	うるま市	恩納村
	宜野座村	金武町	読谷村	嘉手納町
	北谷町	北中城村	中城村	

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(中部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中部(宜野湾市)は、総人口約519千人(2020年)、面積368km²、人口密度は1,410人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中部の総人口は2030年に527千人へと増加し(2020年比+2%)、2045年に523千人へと減少する(2030年比-1%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の54千人が、2030年にかけて73千人へと増加し(2020年比+35%)、2045年には90千人へと減少する(2030年比-1%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中部の一人当たり医療費(国保)は307千円(偏差値36)、介護給付費は291千円(偏差値59)であり、医療費は低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数46、診療所医師数37)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。中部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の中頭病院(特定群)、1000例以上の沖縄県立中部病院(標準群・救命)、中部徳洲会病院(標準群)、ハートライフ病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値58と多く、回復期病床数は偏差値58と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は32で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,528人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,069床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,459床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,036人(75歳以上1,000人当たりの偏差値68)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設52、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム40、軽費ホーム51、グループホーム41、サ高住51である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値57と多い。介護職員(在宅)の合計は、677人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(中部医療圏) 2. 推移

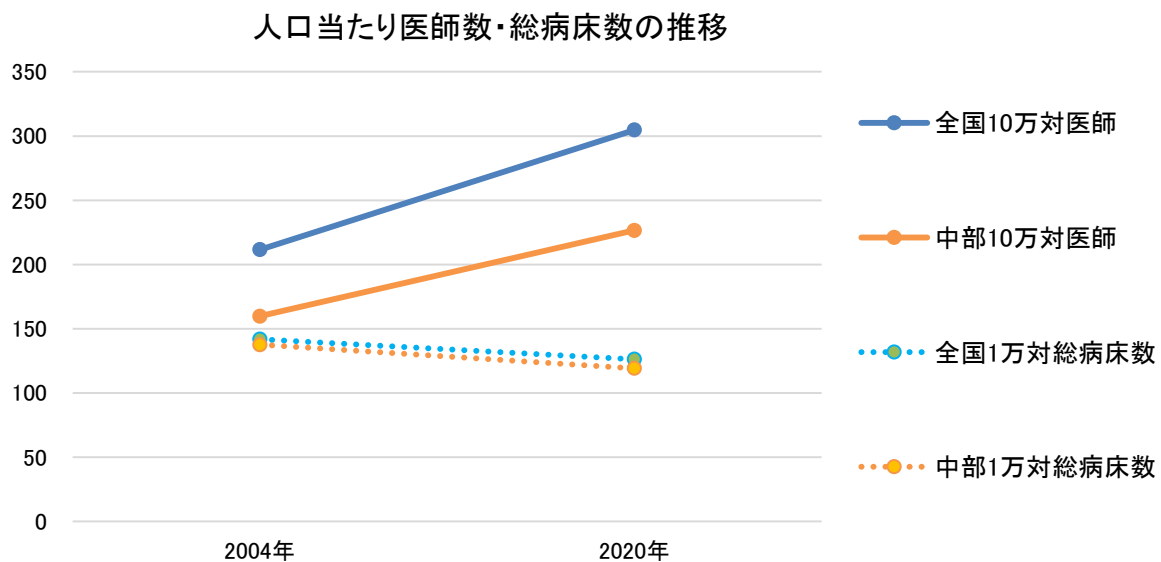
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は29(人口10万人当たり6.2病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に29(人口10万人当たり5.6病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は194(人口10万人当たり42診療所(全国平均76)偏差値33)であったが、2020年に236(人口10万人当たり45診療所(全国平均81)偏差値32)と、42診療所が増加した。

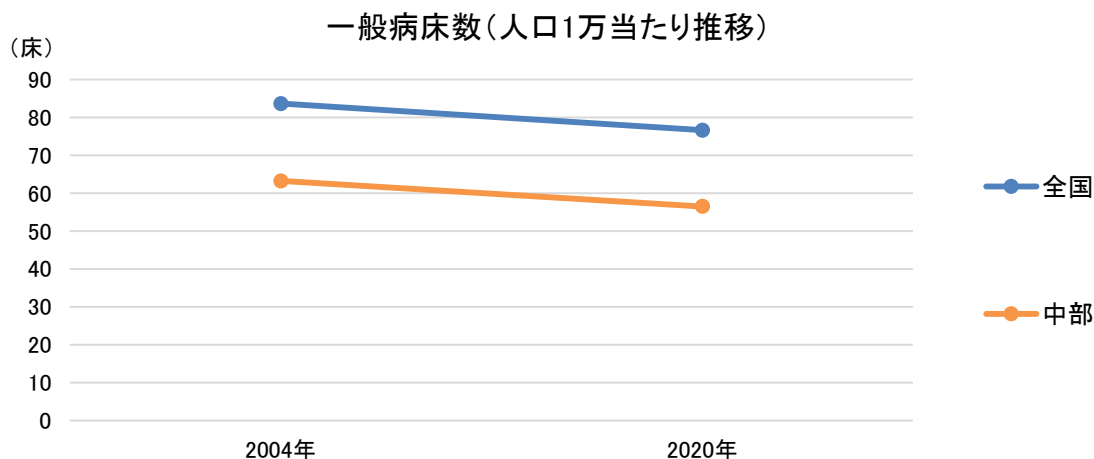
2004年の総病床数は6,393床(人口1万人当たり138(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に6,185床(人口1万人当たり119(全国平均126)偏差値49)と、208床の減少、率にして3%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は742人(人口10万人当たり160人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に1,175人(人口10万人当たり227人(全国平均305人)偏差値42)と、433人の増加、率にして58%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



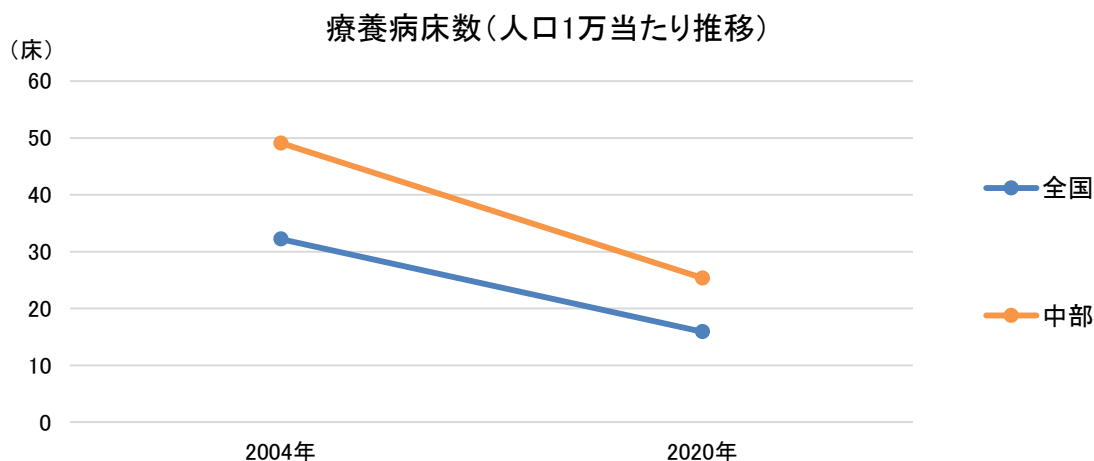
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,938床(人口1万人当たり63(全国平均84)偏差値43)であったが、2020年に2,932床(人口1万人当たり57(全国平均77)偏差値42)と、6床の減少、率にして1%未満の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,468床(75歳以上1,000人当たり49(全国平均32)偏差値60)であったが、2020年に1,360床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均16)偏差値60)と、108床の減少、率にして7%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



47-3. なんぶ南部医療圏

構成市区町村	那覇市	浦添市	糸満市	豊見城市
	南城市	西原町	与那原町	南風原町
	渡嘉敷村	座間味村	栗国村	渡名喜村
	南大東村	北大東村	久米島町	八重瀬町

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(南部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 南部(那覇市)は、総人口約741千人(2020年)、面積390km²、人口密度は1,898人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 南部の総人口は2030年に744千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年に721千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の79千人が、2030年にかけて108千人へと増加し(2020年比+37%)、2045年には126千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 南部の一人当たり医療費(国保)は355千円(偏差値46)、介護給付費は292千円(偏差値59)であり、医療費はやや低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が53(病院医師数55、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は58と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は58と多い。南部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の友愛医療センター(標準群)、琉球大学病院(大学本院群)、1000例以上の県立南部医療センター(標準群・救命)、沖縄協同病院(標準群)、那覇市立病院(標準群)、浦添総合病院(特定群・救命)、500例以上の南部徳洲会病院(標準群)、大浜第一病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値59と多く、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 南部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,952人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,273床(偏差値49)、高齢者住宅等が2,679床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,233人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設47、介護医療院49、有料老人ホーム45、軽費ホーム50、グループホーム42、サ高住52である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、753人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(南部医療圏) 2. 推移

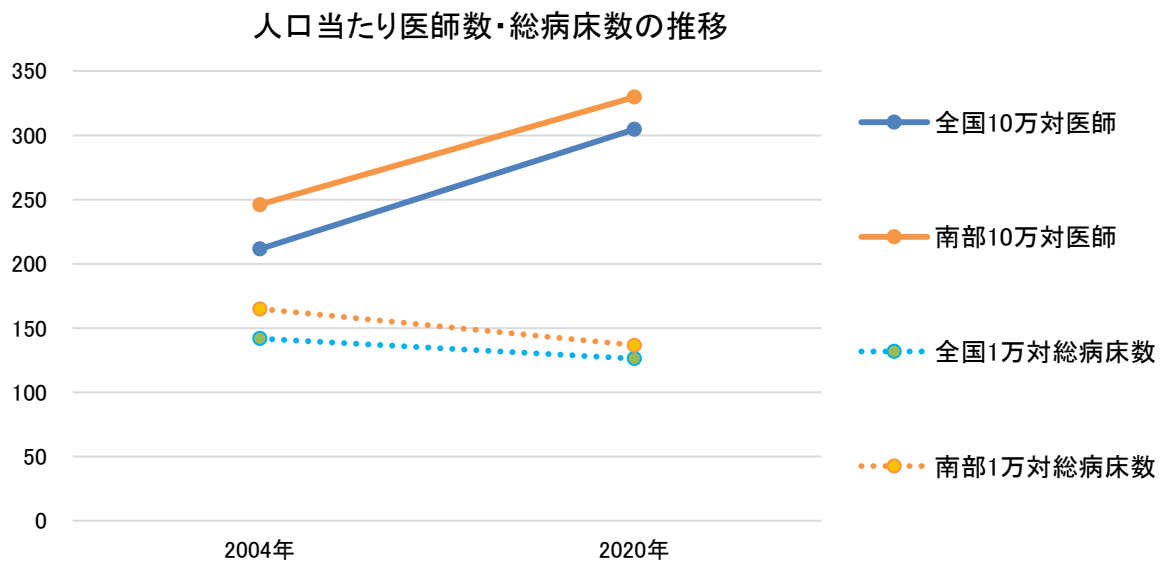
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は50(人口10万人当たり7.3病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に45(人口10万人当たり6.1病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は423(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2020年に515(人口10万人当たり70診療所(全国平均81)偏差値44)と、92診療所が増加した。

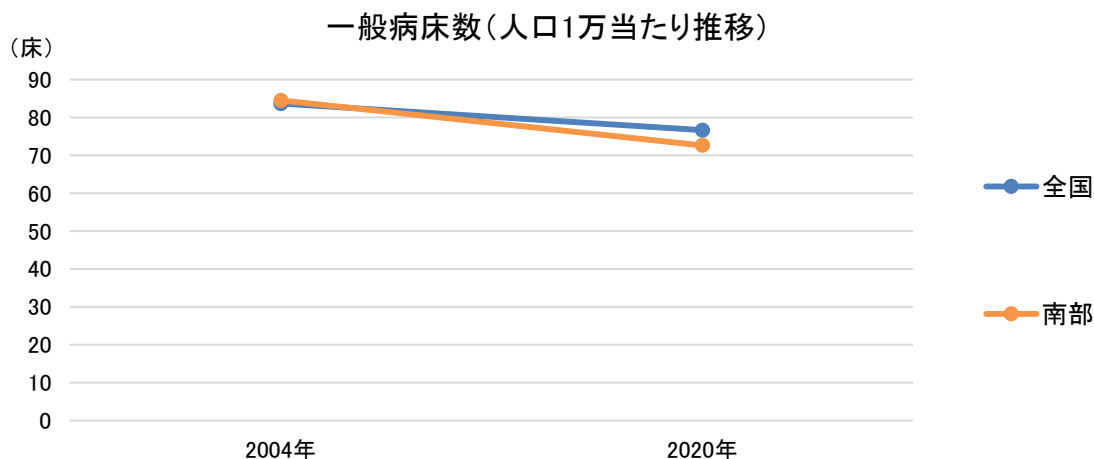
2004年の総病床数は11,360床(人口1万人当たり165(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に10,123床(人口1万人当たり137(全国平均126)偏差値52)と、1,237床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,695人(人口10万人当たり246人(全国平均212人)偏差値54)であったが、2020年に2,443人(人口10万人当たり330人(全国平均305人)偏差値53)と、748人の増加、率にして44%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



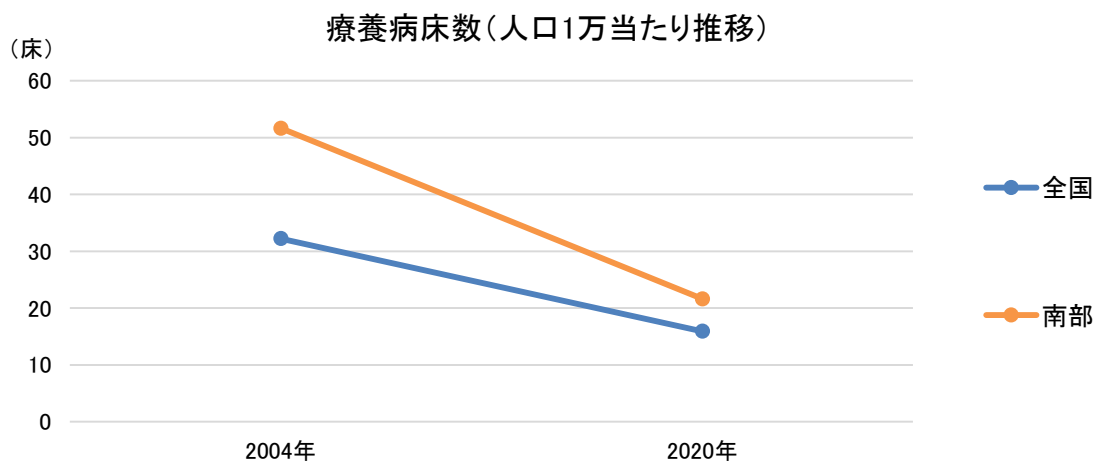
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,820床(人口1万人当たり85(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に5,381床(人口1万人当たり73(全国平均77)偏差値48)と、439床の減少、率にして8%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,352床(75歳以上1,000人当たり52(全国平均32)偏差値61)であったが、2020年に1,716床(75歳以上1,000人当たり22(全国平均16)偏差値56)と、636床の減少、率にして27%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



47-4. ^{みやこ}宮古医療圏

構成市区町村 [宮古島市](#) [多良間村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(宮古医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 宮古(宮古島市)は、総人口約54千人(2020年)、面積226km²、人口密度は239人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 宮古の総人口は2030年に48千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に42千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の7千人が、2030年にかけて9千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には10千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 宮古の一人当たり医療費(国保)は286千円(偏差値31)、介護給付費は351千円(偏差値77)であり、医療費は非常に低いが、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が45(病院医師数47、診療所医師数43)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。宮古には、年間全身麻酔件数が500例以上の沖縄県立宮古病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は59と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値37と少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は43で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 宮古の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、645人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が468床(偏差値57)、高齢者住宅等が177床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、681人(75歳以上1,000人当たりの偏差値69)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設70、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム45、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住39である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、247人(75歳以上1,000人当たりの偏差値93)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

(宮古医療圏) 2. 推移

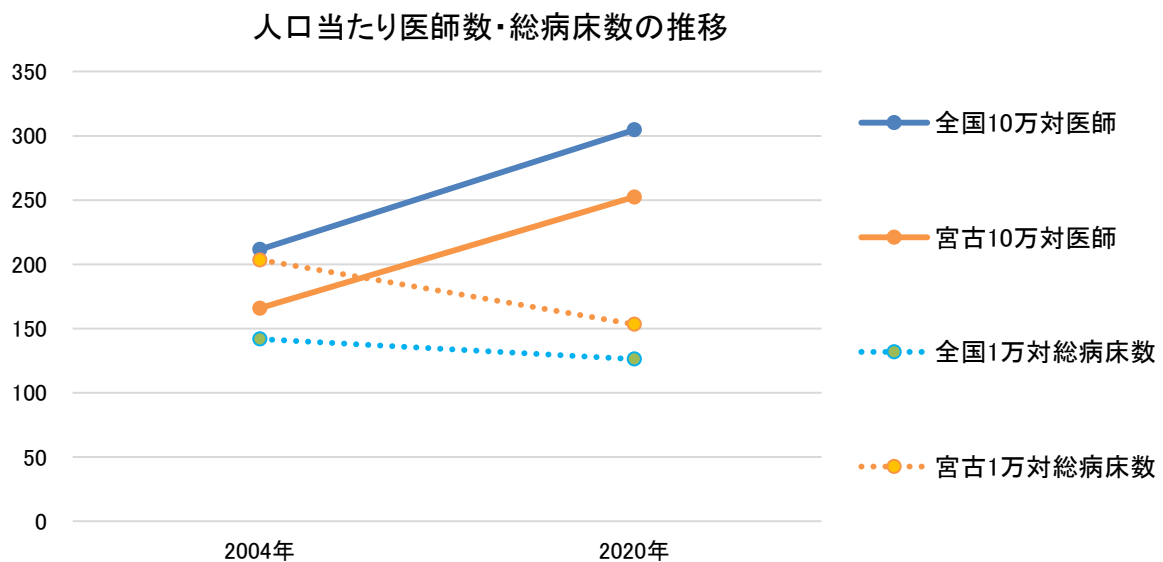
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は4(人口10万人当たり7.3病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に4(人口10万人当たり7.4病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は35(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2020年に38(人口10万人当たり70診療所(全国平均81)偏差値44)と、3診療所が増加した。

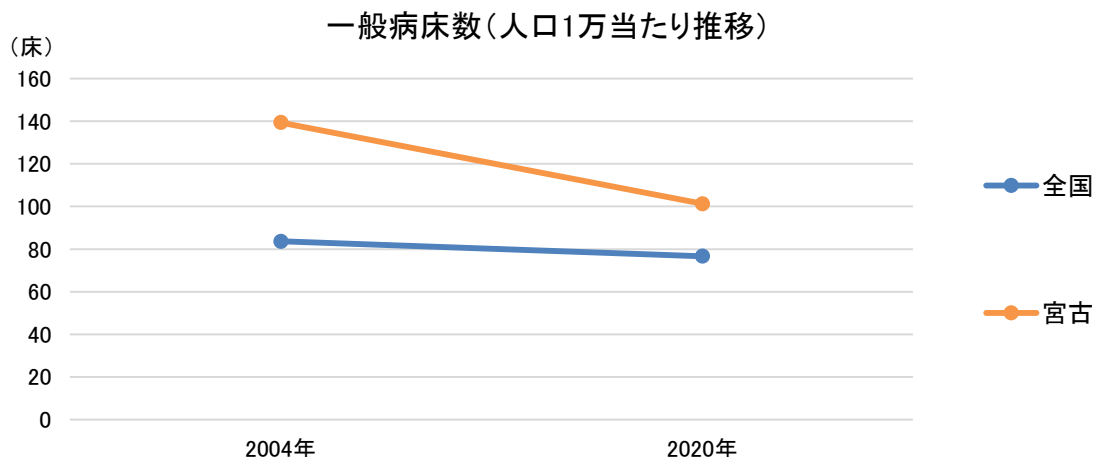
2004年の総病床数は1,116床(人口1万人当たり203(全国平均142)偏差値61)であったが、2020年に828床(人口1万人当たり153(全国平均126)偏差値55)と、288床の減少、率にして26%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は91人(人口10万人当たり166人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に136人(人口10万人当たり252人(全国平均305人)偏差値45)と、45人の増加、率にして50%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



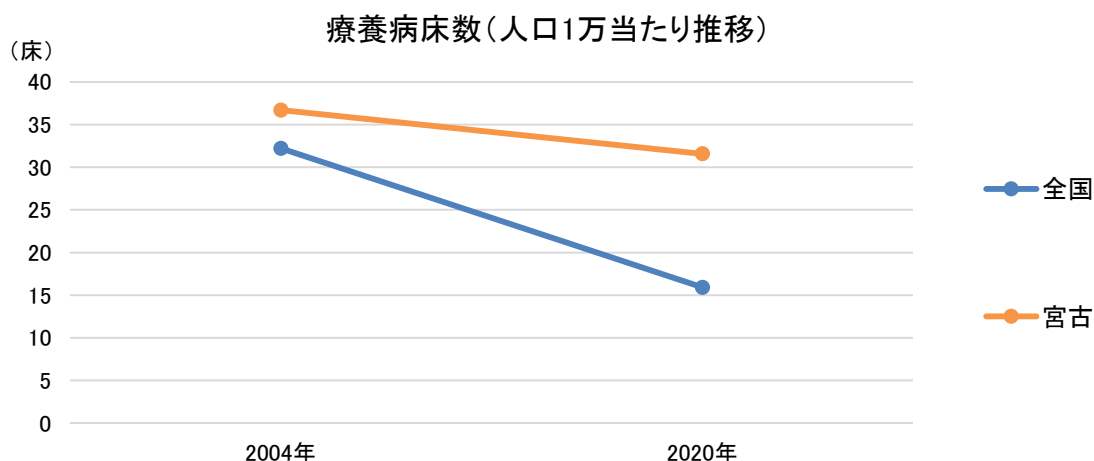
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は765床(人口1万人当たり139(全国平均84)偏差値70)であったが、2020年に547床(人口1万人当たり101(全国平均77)偏差値59)と、218床の減少、率にして28%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は241床(75歳以上1,000人当たり37(全国平均32)偏差値53)であったが、2020年に226床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均16)偏差値67)と、15床の減少、率にして6%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



47-5. ^{や え や ま}八重山医療圏

構成市区町村 [石垣市](#) [竹富町](#) [与那国町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(八重山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 八重山(石垣市)は、総人口約53千人(2020年)、面積592km²、人口密度は90人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 八重山の総人口は2030年に53千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年に51千人へと減少する(2030年比-4%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の5千人が、2030年にかけて7千人へと増加し(2020年比+40%)、2045年には9千人へと減少する(2030年比-4%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 八重山の一人当たり医療費(国保)は279千円(偏差値30)、介護給付費は291千円(偏差値59)であり、医療費は非常に低いが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数42、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は40と少ない。八重山には、年間全身麻酔件数が500例以上の沖縄県立八重山病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は42で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 八重山の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、512人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が386床(偏差値62)、高齢者住宅等が126床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、563人(75歳以上1,000人当たりの偏差値77)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設65、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム84、グループホーム42、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値87と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値79と非常に多い。介護職員(在宅)の合計は、84人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(八重山医療圏) 2. 推移

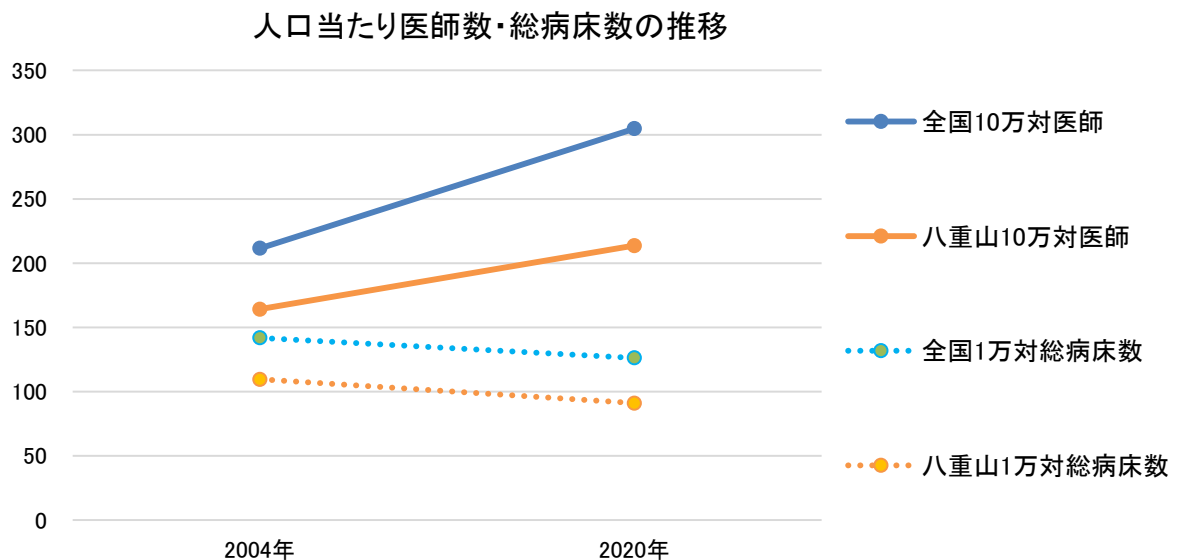
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は3(人口10万人当たり5.9病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に3(人口10万人当たり5.6病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は33(人口10万人当たり64診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2020年に39(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、6診療所が増加した。

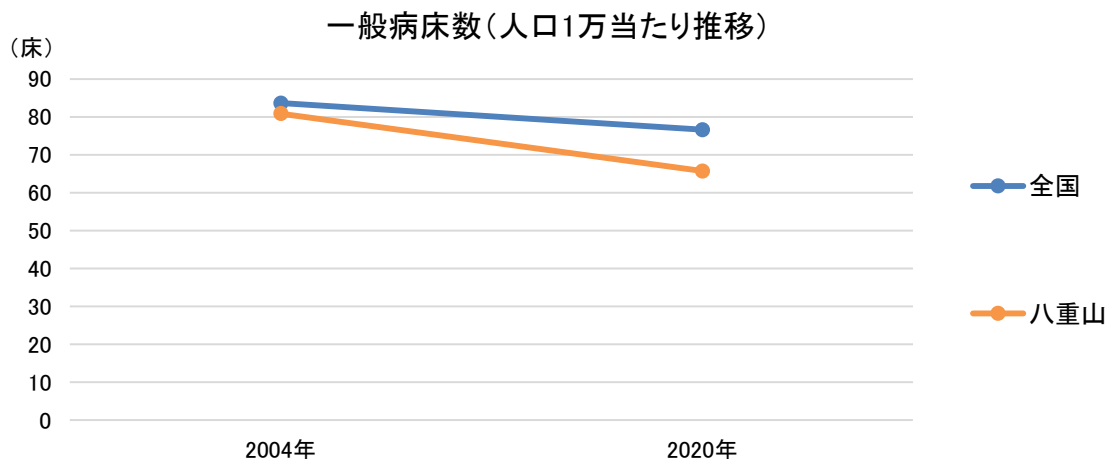
2004年の総病床数は561床(人口1万人当たり110(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に485床(人口1万人当たり91(全国平均126)偏差値43)と、76床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は84人(人口10万人当たり164人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に114人(人口10万人当たり214人(全国平均305人)偏差値41)と、30人の増加、率にして35%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は414床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に350床(人口1万人当たり66(全国平均77)偏差値46)と、64床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は88床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に88床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値51)と、増減がなかった(全国平均21%の減少)。

